

第2次岡崎市いのち支える自殺対策計画(案)に対する意見の概要と市の考え方

【概要】

- ・パブリックコメント募集期間:令和5年12月7日～令和6年1月9日
- ・意見提出方法:直接持ち込み、郵送、ファックス、電子メール、電子申請総合窓口
- ・提出人数:1人
- ・意見件数:1人

番号	意見	市の考え方
1	2024年2月11日春日井市において白井博之クラウンの講演会が開催されます。 白井先生は2016～2019年岡崎市で市民クラウン講座を開催し、私もほとんどの回に参加させていただきました。自分の行い、思考が他の人と違い、周りに合わせていたり合わせられなかったり、悩んだこともあります。 受講して、個々のキャラクター(個性)を表現し、周りにも、イヤな思いをさせない思考回路を教えてくださいました。 市の予算で開催していただいた講座もコロナ禍で中止となり、その後、受講者有志でサークルを2021年に立ち上げ、市民活動団体の登録もでき、月1回白井先生の講座を受けています。 毎回、メンバーと活動していると、自分の中に色々な気づきがあります。ぜひ、春日井市で開催されるようなことを岡崎市でも、やってほしいです。	今回の自殺対策計画には、地域の民間団体等の活動を載せてはおりませんが、民間団体の活動に「生きることの包括的な支援」に関連するものがあるということは認識しております。 クラウンの活動については、不安を抱えた人が思い切り笑うことができるという点で生きる支援に関連する活動であると考えます。計画を推進するなかで、様々な民間団体等の活動を把握し、市民の皆様に活動の紹介等行っていけるよう、努力してまいります。

※いただいたご意見は趣旨を損なわない程度に要約した箇所があります。